

# ハッピー&スマイル

46号

発行者  
社会福祉法人楽寿会  
特別養護老人ホーム楽寿荘  
四倉町上仁井田字横川67  
Tel. (0246)32-6381



## 春の訪れ 桜まつり

令和初の冬は暖冬で、例年に比べて約2度ほど気温が高かったそうので、今年の桜は、三月二十四日には咲き始め、小名浜の観測史上最も早い開花となりました。また、本来であれば荘外でのお花見や散策を行うところでしたが、新型コロナウイルスの世界的流行に伴い、荘内でのお花見となりました。



三月二十六日に楽寿荘内にて桜まつりが開催されました。外での散策は出来ないという事もあり、室内にて桜の花が付いた枝を飾り、お茶屋や花咲かじいさんが花を咲かせる楽しい催し物があり、利用者さんの笑顔でいっぱいになりました。



お昼には、厨房特製のお花見弁当が午後のおやつには桜餅が振舞われ、春を感じる彩り良い食事に、皆さんも舌鼓を打っていました。

### レクリエーション

楽寿荘では、利用者の方に楽しんでもらう為、各フロアごとに毎日様々な工夫を凝らしたレクリエーションを行っています。



ワニワニパニックといふ、モグラたたきに似たゲームで身体を動かしたり、思いついた魚や野菜、花などの名前を発表してもらおうといった頭を働かせるもの等、様々な種類のメニューを準備しています。

身体を動かすレクリエーションでは、皆さんが楽しく取り組むことができている中、中には汗をかきほど楽しんでいられる方もいらっしゃいます。これからも一緒に楽しい時間を過ごせるように頑張っていきたいと思います。



### 笑顔も満点

日を追うごとに蕾が膨らむ木々を見て「早く咲かないかな」「暖かくなったら一気に咲くね」など、桜の開花を心待ちにしています。3月の下旬には、ポツポツと咲き始め、4月に入ると満開になりました。



四月上旬、陽射しも温かくお散歩日和だったので、デイサービスでは楽寿荘敷地内の花見をしました。満開の桜を前に皆さん大喜び、「今が見ごろだね」「散ってしまうのが寂しいね」など、雨模様のお天気を心配されていました。楽寿荘の庭にはチューリップや水仙が咲いています。お花を少しいただいて花瓶に生け、鮮やかな色の可愛い花に微笑み、春の香りを楽しみました。



### スタッフ紹介

早くも令和2年目の春に入り、楽寿荘にも新しいスタッフがやってきました。早く施設に慣れて、利用者の方々と楽しい時間を過ごせるように頑張りますので、よろしくお願いたします。



高木由香里さん 坂本瑞奈さん 鏡かなえさん  
折笠政幸さん 荒川健人さん

### ご家族様へのお願い

5月6日までを期限とする「緊急事態宣言」がだされ、種々の対策が講じられております。また、いわき市をはじめ福島県内でも感染者の流行が治まらない状況にあります。当施設といたしましても新型コロナウイルスの侵入を絶対に防がなければなりません。つきましましては、引き続き面会や差し入れなどご遠慮することとなりますので、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

楽寿会ホームページはこちらから



<http://www.rakujukai.com>

